

平成26年度 首都大学東京大学院システムデザイン研究科システムデザイン専攻  
博士前期課程入学試験（夏季募集）における出題ミスについて

平成26年度首都大学東京大学院システムデザイン研究科システムデザイン専攻博士前期課程入学試験（夏季募集）航空宇宙システム工学域の専門科目において、下記のとおり問題に一部ミスがありましたので、お知らせします。

記

1 実施日

平成25年8月1日（木） 13:00～14:30

2 試験科目及び受験者数

航空宇宙システム工学域の専門科目「力学」

専門科目の受験者数 27名 うち「力学」を選択した受験者 15名

3 問題の箇所

「力学」問題[4-1](3)の問題文において、下線部分が誤解を招く表現でした。

(3) (2)の条件により射出された後の飛翔体は放物線を描きながら頂点に達した後に、その速度で真円の地球周回軌道に乗るものとする。地球は半径  $R$  の真球であり、周回軌道に乗るまでに飛翔体が進む  $X$  方向距離  $X_{max}$  は下図右のように十分小さいと仮定して、このときに必要な初速度  $v_0$  が満たすべき条件を記述せよ。（図の掲載は省略しています。）

4 経緯

試験終了後に、異なる専門科目の担当教員が問題の矛盾を指摘し、内部検討の結果、出題ミスであるとの判断に至りました。

このため、「力学」を選択した受験生全員に対し、この問題を正解としました。

また、これによる当該科目を選択しなかった受験者の合否に影響はありません。

なお、受験者からこの問題に関する質問はありませんでした。

5 今後の対応

今回の出題ミスが受験者に混乱・不安を与える結果となり、深く反省しております。

今後、こうしたミスが発生しないよう、徹底した点検を行い、再発防止に努めてまいります。

問い合わせ先 首都大学東京 日野キャンパス管理部学務課  
電話042-585-8603